

令和４年度の不漁対策として令和４年１１月１１日～１２月２０日にかけて北海道の豊畑、水研機構千歳事業所、真狩、歌別、沙流、日高幌別、標津、中標津の各ふ化場から移出された発眼卵を希望のあった各ふ化団体に対し、無事輸送完了しました。

※移出にご協力いただきました北海道庁、(国研)水研機構千歳、静内さけます事業所、北海道さけ・ます増殖事業協会、日本海増協、日高管内増協、根室管内増協、豊畑、真狩、歌別、沙流、日高幌別、標津、中標津の各ふ化場関係者の皆様に対し、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

北海道産卵成績

直後卵数（粒）	発眼卵数（粒）	発眼率
21,234,000	19,737,000	92.9%



フェリーからトラック到着



配布の様子



水研機構での卵温の測定



卵箱をトラック荷台に積む



濡らしたさらしを捲いた卵箱に収容し各ふ化場に運搬する